

平成 26 年 度

過疎・少子高齢化対策特別委員会説明資料

(所 管 事 務)

部 部 部 部 部 部 部
社 造 境 働 産 備 員
福 創 環 労 水 整 院 委
健 策 民 工 林 土 育
保 政 県 商 農 県 病 教

目 次

I	平成26年度過疎・少子高齢化対策特別委員会に係る歳入歳出予算の総括	1
1	一般会計	1
2	特別会計	2
II	各部予算計上等の状況	3
1	保健福祉部	3
(1)	組織図及び事務分掌	3
(2)	平成26年度当初予算の状況	5
(3)	繰越明許費の状況	7
(4)	重点事業	8
2	政策創造部	9
(1)	組織図及び事務分掌	9
(2)	平成26年度当初予算の状況	11
(3)	重点事業	12
3	県民環境部	13
(1)	組織図及び事務分掌	13
(2)	平成26年度当初予算の状況	15
(3)	重点事業	17
4	商工労働部	18
(1)	組織図及び事務分掌	18
(2)	平成26年度当初予算の状況	20
(3)	重点事業	22
5	農林水産部	23
(1)	組織図及び事務分掌	23
(2)	平成26年度当初予算の状況	29
(3)	繰越明許費の状況	33
(4)	重点事業	34

6	県土整備部	35
(1)	組織図及び事務分掌	35
(2)	平成26年度当初予算の状況	37
(3)	重点事業	38
7	病院局	39
(1)	組織図及び事務分掌	39
(2)	重点事業	41
8	教育委員会	42
(1)	組織図及び事務分掌	42
(2)	平成26年度当初予算の状況	46
(3)	重点事業	48

I 平成26年度過疎・少子高齢化対策特別委員会に係る歳入歳出予算の総括

1 一般会計

(単位：千円)

区 分	26 年 度	前 年 度		比 較		財 源 内 訳						
	当 予 算 額 A	当 予 算 額 B	最 終 予 算 額	増 減 A - B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	特 定 財 源						一般財源
						国支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	諸 収 入	繰 入 金	
保 健 福 祉 部	1,238,220	3,368,033	3,436,530	△2,129,813	36.8	128,288		12,064		110,800	676,838	310,230
政 策 創 造 部	16,820	21,219	19,519	△4,399	79.3							16,820
県 民 環 境 部	92,362	278,400	278,400	△186,038	33.2	2,000					74,862	15,500
商 工 労 働 部	1,051,000	751,000	751,000	300,000	139.9						1,051,000	
農 林 水 産 部	911,574	892,643	883,242	18,931	102.1	724,518		1,595	4,700		41,000	139,761
県 土 整 備 部	209,616	216,993	208,128	△7,377	96.6							209,616
教 育 委 員 会	841,401	125,243	169,793	716,158	671.8	24,740		4,300			725,000	87,361
計	4,360,993	5,653,531	5,746,612	△1,292,538	77.1	879,546		17,959	4,700	110,800	2,568,700	779,288

2 特 別 会 計

(単位：千円)

区 分	会 計 名	26 年 度	前 年 度		比 較		財 源 内 訳					
		当 初 予 算 額 A	当 初 予 算 額 B	最 終 予 算 額	増 減 A - B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	国支出金	使 用 料 手 数 料	諸 収 入	繰 入 金	繰 越 金	県 債
商 工 労 働 部	中小企業・ 雇用対策 事業 特別会計	1,052,016	752,000	752,000	300,016	139.9			1,016	1,051,000		
計		1,052,016	752,000	752,000	300,016	139.9			1,016	1,051,000		

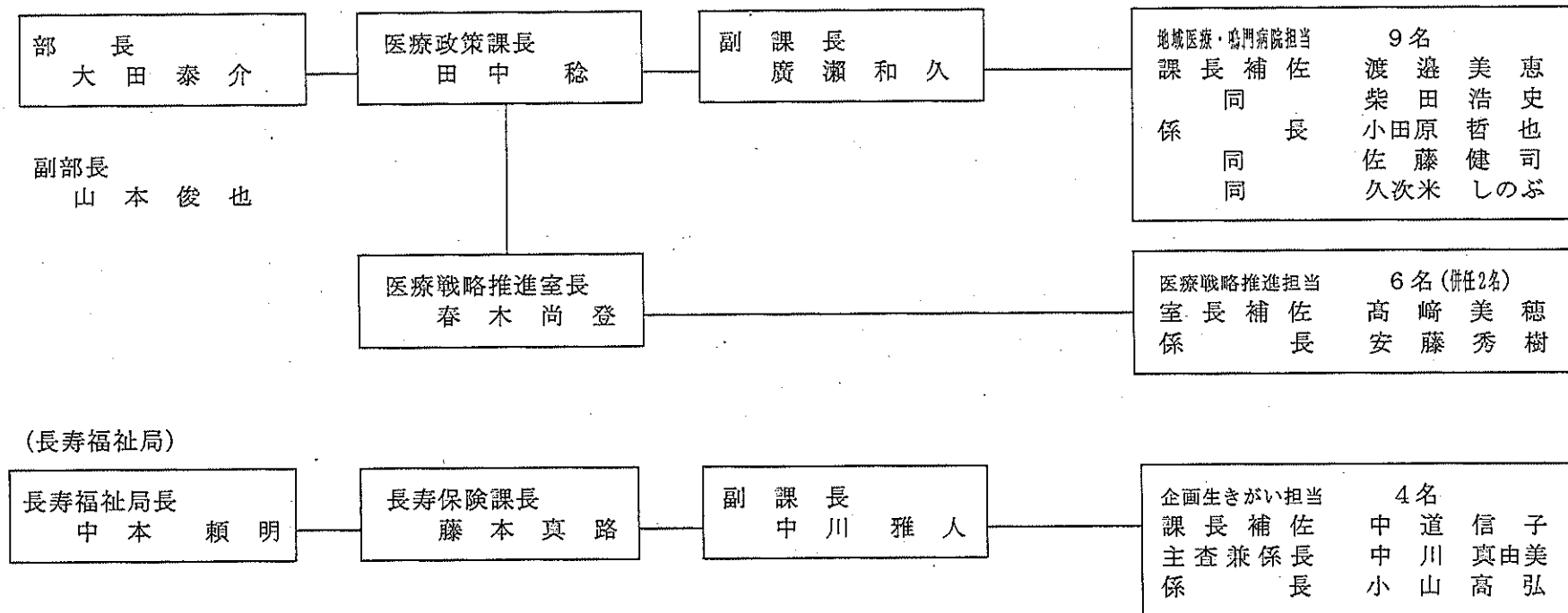
Ⅱ 各部予算計上等の状況

1 保健福祉部

(1) 組織図及び事務分掌

① 組織図

担当職員数 27名（内2名併任）



② 事務分掌

○ 医療政策課

課長
副課長

田中稔
廣瀬和久

担当名	分掌事務	担当者名
地域医療・ 鳴門病院担当	1. 医師確保に関すること。 2. へき地医療に関すること。	課長補佐 渡邊美恵 同 柴田浩史 係 長 小田原哲也 同 佐藤健司 同 久次米しのぶ

○ 医療戦略推進室

室長

春木尚登

担当名	分掌事務	担当者名
医療戦略推進担当	1. 救急医療に関すること。	室長補佐 高崎美穂 係 長 安藤秀樹

(長寿福祉局)

○ 長寿保険課

課長
副課長

藤本真路
中川雅人

担当名	分掌事務	担当者名
企画生きがい担当	1. 高齢者総合相談センター運営事業に関すること。 2. 地域支え合い体制づくり事業に関すること。 3. ひとり暮らし高齢者対策に関すること	課長補佐 中道信子 主査兼係長 中川真由美 係 長 小山高弘

(2) 平成26年度当初予算の状況

① 一般会計

(単位：千円)

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A - B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
医 療 政 策 課	医 務 費	1,227,095	3,362,458	3,354,685	△2,135,363	36.5	① 医師確保対策費 (130,503) 自治医科大学の運営費負担金等に要する経費 ② 県立診療所運営事業 (17,965) ③ 医療衛生費 (762,343) 医療提供体制の整備・充実を図るための経費 ア 医療提供体制確保総合対策事業費 635,317 イ とくしま医師バンク事業費 5,749 ウ とくしま医師養成対策総合推進事業費 121,277 ④ 救急医療対策費 (265,113) 救急医療体制の整備・充実を図るための経費 ア 小児救急医療総合対策事業費 130,720 イ 救急医療体制確保対策事業費 134,393 ⑤ へき地医療対策費 (51,171) へき地医療支援体制の整備・充実を図るための経費 ア 地域医療支援機構運営事業費 51,171
医 療 政 策 課 計		1,227,095	3,362,458	3,354,685	△2,135,363	36.5	

(単位：千円)

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
長 寿 福 祉 局 長 寿 保 険 課	老人福祉費	11,125	5,575	81,845	5,550	199.6	① 長寿社会対策費 (900) 高齢者総合相談センター(シルバー110番)運 営事業 ② 要援護老人対策費 (6,500) 地域支え合い体制づくり事業 ③ 社会参加促進対策費 (3,725) 高齢者いきいき生活サポート事業
長 寿 福 祉 局 長 寿 保 険 課 合		11,125	5,575	81,845	5,550	199.6	
保 健 福 祉 部 合 計		1,238,220	3,368,033	3,436,530	△2,129,813	36.8	

(3) 繰越明許費の状況

① 一般会計

(単位：千円)

科 目 (目)	繰 越 額	事 業 名 及 び 繰 越 理 由
医 務 費	641,000	医療衛生費 (理由) 計画等に関する諸条件 641,000
保 健 福 祉 部 計	641,000	

(4) 重点事業

① 地域医療の確保

ア 深刻な医師不足に対応するため、「とくしま医師バンク」をはじめ、地域医療を担う医師の「キャリア形成支援」や「配置調整」などを行う「徳島県地域医療支援センター」を運営し、総合的な医師確保対策を推進する。

イ 医師の地域偏在及び診療科偏在に対応するため、へき地の医師確保の支援や、地域医療支援機構において、へき地医療機関への医師の配置等について調整を行う等、地域医療提供体制の確保に努める。

ウ 病気や交通事故等による救急患者に対して適切な医療を確保するため、休日・夜間における救急医療体制の整備・充実、「徳島県ドクターヘリ」の活用に努める。また、急な小児の疾病に対応するため、小児救急医療拠点病院や輪番病院の運営を支援するとともに、「徳島こども救急電話相談」の円滑な運営を行い、質の高い小児救急医療提供体制の確保に努める。

② 高齢者の見守り活動

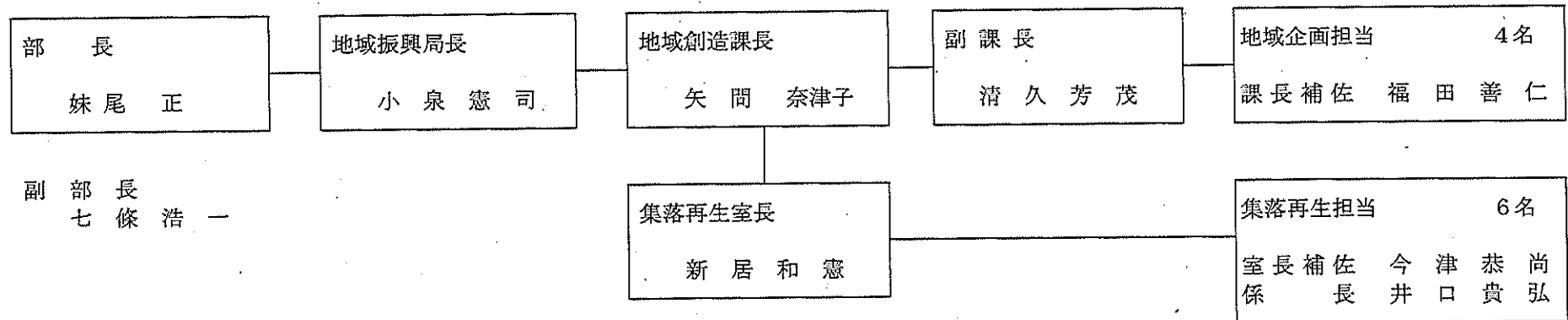
「一人暮らし高齢者世帯」が、今後さらに増加傾向にあることから、一人暮らしの高齢者が、住み慣れた地域で、安心して暮らしていけるように「見守り活動」の充実を図るとともに、市町村等に対し支援を行う。

2 政策創造部

(1) 組織図及び事務分掌

① 組織図

担当職員数 16名



② 事務分掌

(地域振興局)

○ 地域創造課

課長
副課長

矢間奈津子
清久芳茂

担当名	分掌事務	担当者名
地域企画担当	1. 過疎地域及び準過疎地域の自立促進に関すること。	課長補佐 福田善仁

○ 集落再生室

室長

新居和憲

担当名	分掌事務	担当者名
集落再生担当	1. とくしま集落再生プロジェクトの推進に関すること。 2. 移住・交流の推進に関すること。	室長補佐 今津恭尚 係長 井口貴弘

(2) 平成26年度当初予算の状況

① 一般会計

(単位：千円)

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
地域振興局 地域創造課	地域振興 対策費	9,500	11,700	10,000	△2,200	81.2	① 過疎等振興費 (9,500) 過疎地域等の振興に要する経費 ア 進化する「とくしま集落再生プロジェクト」推進事業 9,500
	計画調査費	7,320	9,519	9,519	△2,199	76.9	① 情報化促進費 (5,600) とくしまサテライトオフィスプロジェクトの 推進に要する経費 ア サテライトオフィス・プロモーション事業 5,600 ② 地域振興推進費 (1,720) 定住・交流の促進に要する経費 ア 定住・交流促進対策県・市町村連携事業費 1,720
地域振興局 地域創造課 計		16,820	21,219	19,519	△4,399	79.3	

(4) 重点事業

① 個性豊かな地域づくりの推進

ア 「とくしま集落再生プロジェクト」の推進

過疎地域等の振興を図るため、住民生活に密着した過疎対策事業の円滑な推進に努めるとともに、豊かな自然と全国屈指のブロードバンド環境を活かし、首都圏や関西圏のＩＣＴ企業等を誘致する「とくしまサテライトオフィスプロジェクト」をはじめとする「とくしま集落再生プロジェクト」を推進する。

イ 移住・交流の推進

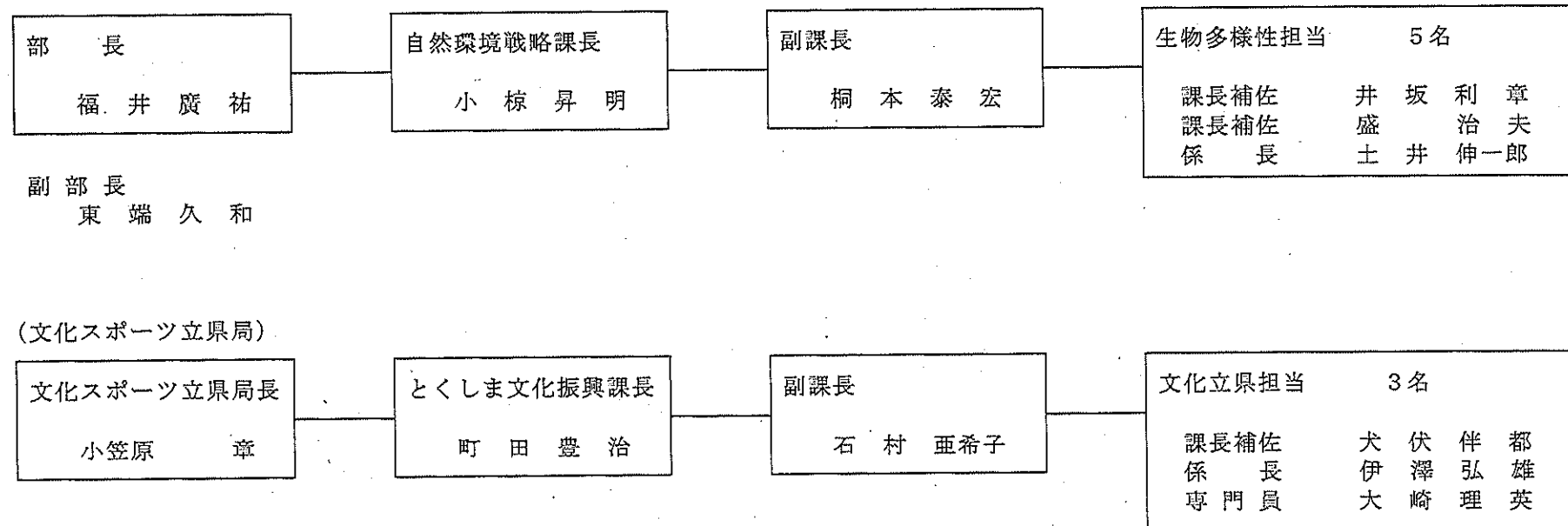
個性豊かで活力ある地域社会を実現するため、県と市町村などが連携し、移住・交流の推進を図るとともに、地域の個性を活かした魅力ある地域づくりを支援する。

3 県民環境部

(1) 組織図及び事務分掌

① 組織図

担当職員数 15名



② 事 務 分 掌

○ 自然環境戦略課

課 副 課 長

小 椋 昇 明
桐 本 泰 宏

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
生物多様性担当	1 希少野生生物の保護及び承継に関する条例に関すること。 2 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する事務に関すること。 3 鳥獣保護事業計画及び特定鳥獣適正管理計画に関すること。 4 環境審議会（鳥獣部会）に関すること。 5 団体指導（猟友会）に関すること。	課長補佐 井 坂 利 章 課長補佐 盛 治 夫 係 長 土 井 伸一郎

（文化スポーツ立県局）

○ とくしま文化振興課

課 副 課 長

町 田 豊 治
石 村 亜希子

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
文化立県担当	1 文化振興に係る総合的な企画及び調整に関すること。 2 文化団体の育成・指導に関すること。	課長補佐 犬 伏 伴 都 係 長 伊 澤 弘 雄 専 門 員 大 崎 理 英

(2) 平成26年度当初予算の状況

① 一般会計

(単位：千円)

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
自然環境戦略課	環境衛生 指 導 費	62,362	48,400	48,400	13,962	128.8	① 鳥獣等保護費 (62,362) 鳥獣保護及び狩猟対策に要する経費 ア 特定鳥獣適正管理促進プロジェクト事業 42,862 イ 狩猟期におけるニホンジカ個体数調整事業 4,000 ウ 野生鳥獣管理対策モデル事業 15,500
自然環境戦略課 計		62,362	48,400	48,400	13,962	128.8	

(単位：千円)

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A - B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
文化スポーツ立県局 とくしま文化振興課	文 化 及 び 文 化 財 費	30,000	230,000	230,000	△200,000	13.0	① 文化振興費 (30,000) 文化の振興に要する経費 ア とくしまきり芸術文化事業 30,000 地域で育んだ文化資源を活用した取り組みにより、県民の誇りや心豊かな暮らしを創出するとともに国内外との交流促進による地域の活性化を図る。
文化スポーツ立県局 とくしま文化振興課 計		30,000	230,000	230,000	△200,000	13.0	
県 民 環 境 部 合 計		92,362	278,400	278,400	△186,038	33.2	

(3) 重点事業

① 人と自然との調和の推進

人と自然との調和に向けて希少野生生物の保護をはじめとする生物多様性の確保に努めるとともに、鳥獣保護事業計画に基づき、ニホンジカ等野生鳥獣の適正管理を推進する。

② 文化の振興

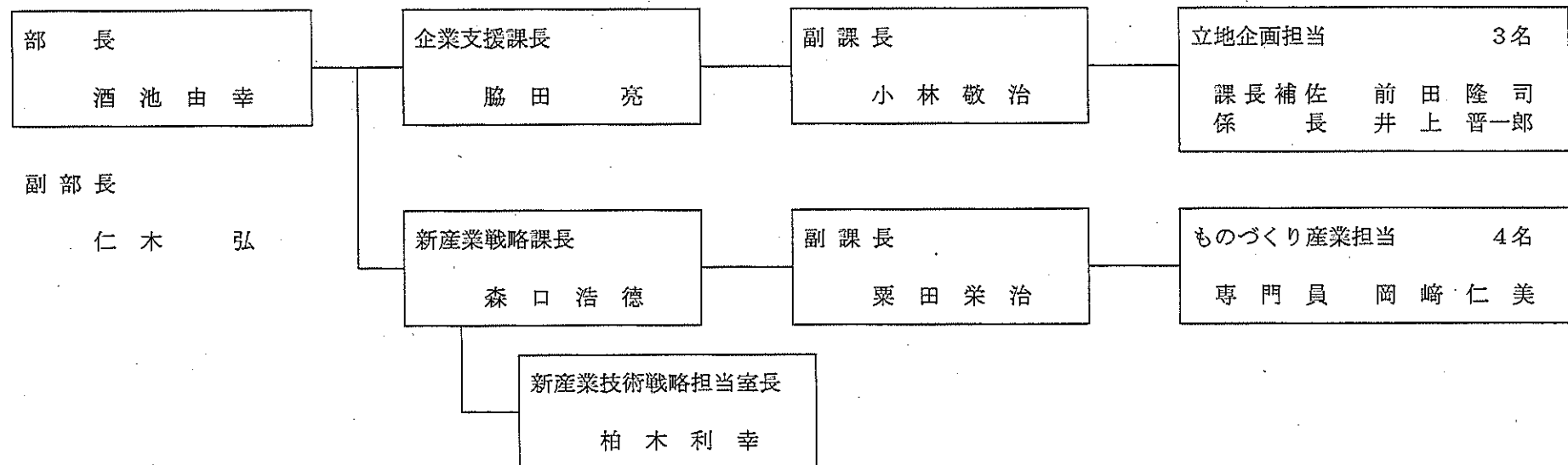
全国初二度の国民文化祭の成果を活かし、「文化の力でまちづくり」を理念に、「あわ文化の創造・発信・活用」をさらに推し進めるため、「文化立県とくしま推進基金」を活用した事業を展開する。

4 商 工 労 働 部

(1) 組織図及び事務分掌

① 組 織 図

担当職員数 14名



② 事 務 分 掌

○ 企業支援課

課 長 脇 田 亮
副 課 小 林 敬 治

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
立 地 企 画 担 当	1 企業立地の推進に関する事	課 長 楠 佐 前 田 隆 司 係 長 井 上 晋 一 郎

○ 新産業戦略課

課 長 森 口 浩 徳
室 長 柏 木 利 幸
副 課 栗 田 栄 治

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
も の づ く り 産 業 担 当	1 農商工連携の推進に関する事	専 門 員 岡 崎 仁 美

(2) 平成26年度当初予算の状況

① 一般会計

(単位：千円)

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A－B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
企業支援課	産業立地 対 策 費	1,051,000	751,000	751,000	300,000	139.9	① 中小企業・雇用対策事業特別会計繰出金 (1,051,000)
企業支援課 計		1,051,000	751,000	751,000	300,000	139.9	
商工労働部 合 計		1,051,000	751,000	751,000	300,000	139.9	

② 特別会計

(単位：千円)

区 分	会 計 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
企業支援課	中小企業・ 雇用対策事業 特別会計	1,051,000	751,000	751,000	300,000	139.9	① 企業立地促進事業費 (801,000) ア 企業立地促進事業費補助金 800,000 県内に立地する企業に対する助成 イ ふるさとクリエイティブ・SOHO事業者誘致 事業補助金 1,000 県外在住のクリエイティブ事業者等が県内過疎 地域に開設する事業所等に対する助成 ② 情報通信関連事業立地促進費 (250,000) 県内に立地するコールセンター等に対する助成
企業支援課 計		1,051,000	751,000	751,000	300,000	139.9	
新産業戦略課	中小企業・ 雇用対策事業 特別会計	1,016	1,000	1,000	16	101.6	① 課題解決型農工ベストマッチ創出モデル事業 (1,016) 農林水産業の生産現場が抱える生産性向上等の課 題と本県機械金属関連企業のものづくり技術とのマ ッチングを図るために要する経費
新産業戦略課 計		1,016	1,000	1,000	16	101.6	
商工労働部 合 計		1,052,016	752,000	752,000	300,016	139.9	

(3) 重点事業

① 地域資源を活用した産業振興

ア 本県が全国に誇る「2つの光」であるLED企業の立地や光ブロードバンド環境を活かし、新たな支援制度を創設するなど、引き続き積極的な誘致活動を推進し、県内経済の活性化と雇用の創出に結びつける。

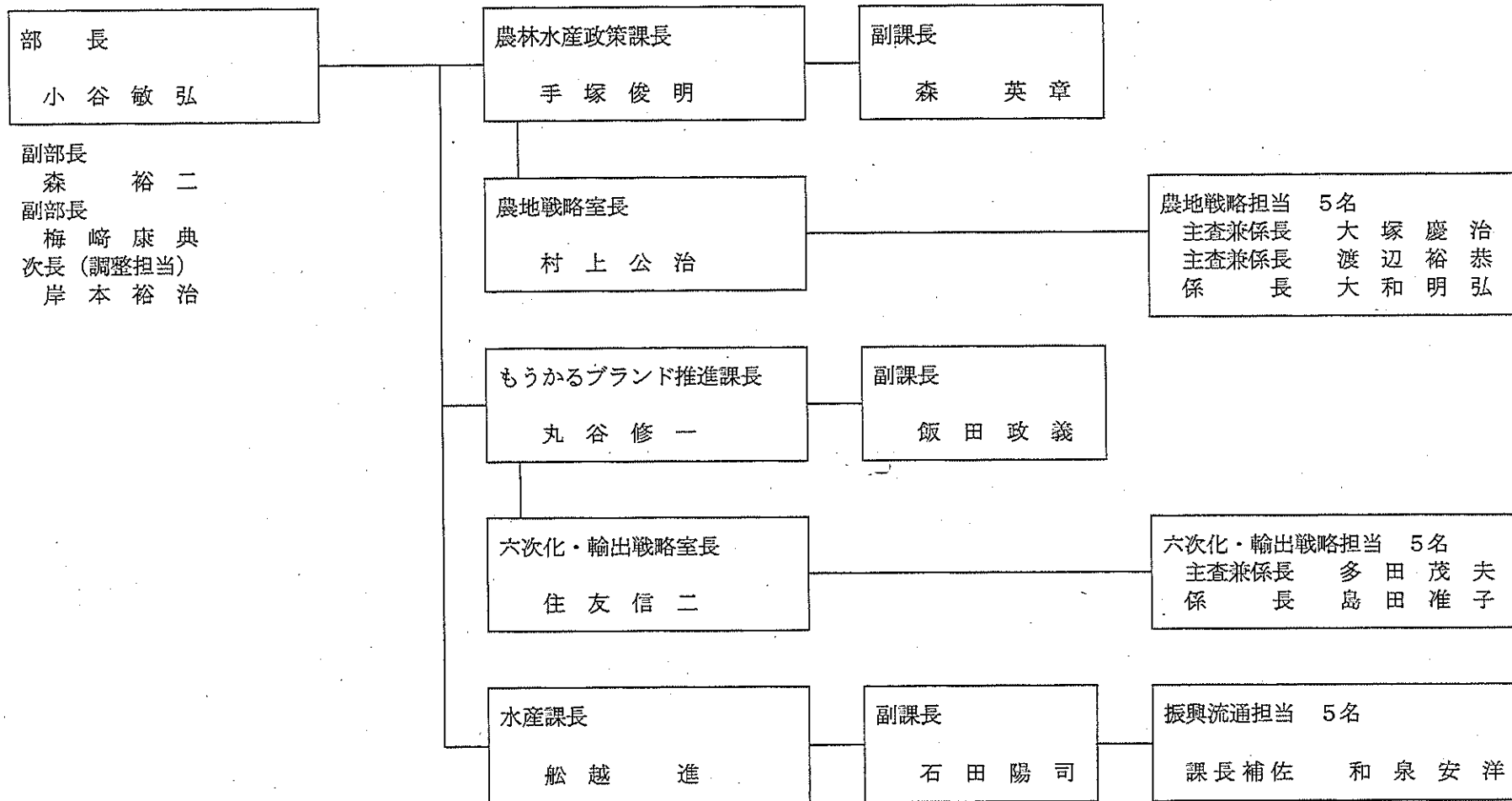
イ 本県の豊富で良質な農林水産物と中小企業が有する高いものづくり技術等が連携した、新商品・新技術開発や販路拡大等を積極的に支援するとともに、農林水産業の生産現場が抱える生産性向上等の課題について、ものづくり企業との情報共有や課題解決に向けたマッチングを図り、農商工連携による新たな事業創出を促進する。

5 農 林 水 産 部

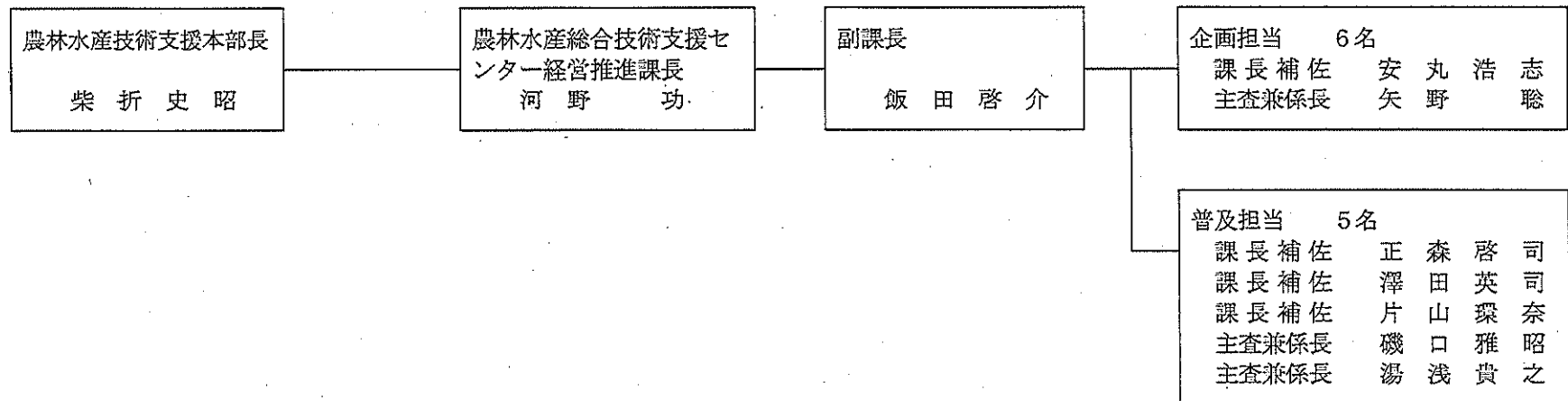
(1) 組織図及び事務分掌

① 組 織 図

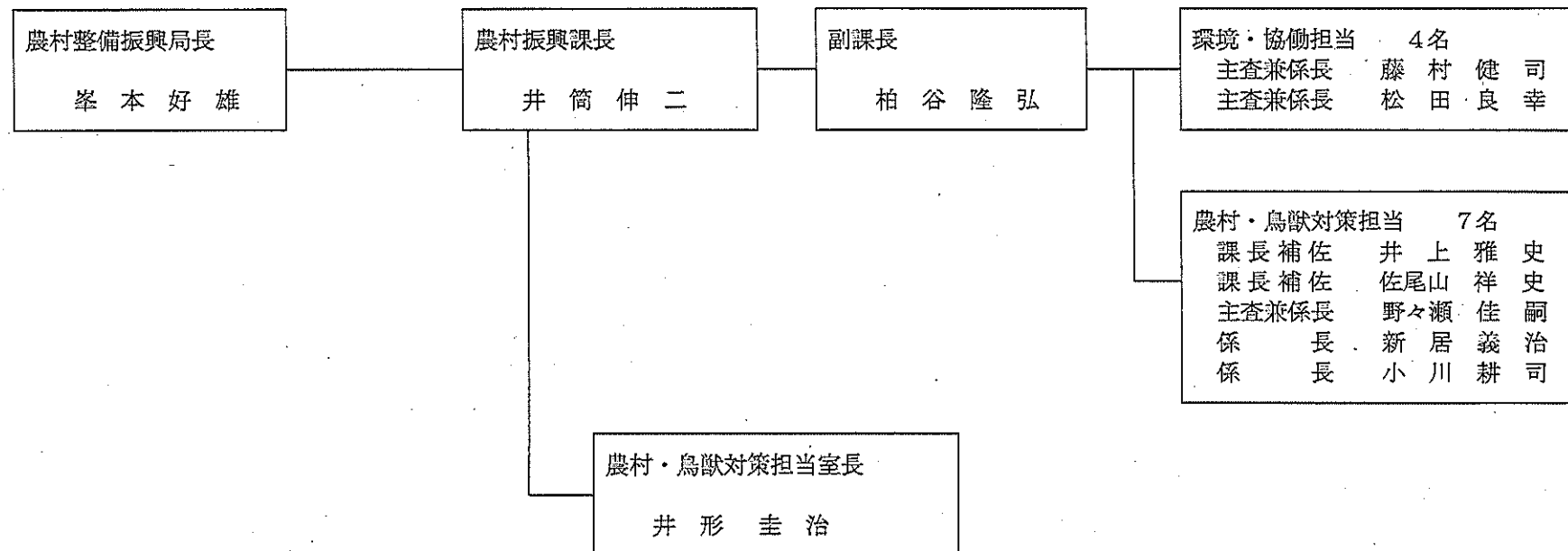
担当職員数 65名（内1名兼任）



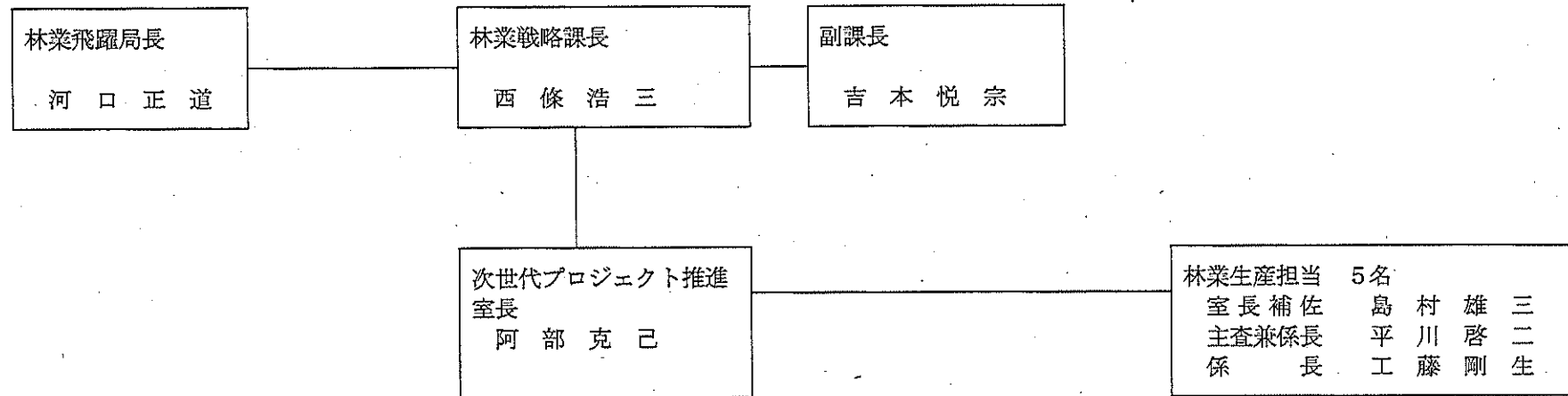
(農林水産技術支援本部 (農林水産総合技術支援センター))



(農村整備振興局)



(林業飛躍局)



② 事 務 分 掌

○ 農林水産政策課農地戦略室

課室副 課 長 長 手 塚 俊 明
森 上 公 治
章

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
農 地 戦 略 担 当	1. 遊休農地対策に関すること。	主査兼係長 大 塚 慶 治 主査兼係長 渡 辺 裕 恭 係 長 大 和 明 弘

○ もうかるブランド推進課六次化・輸出戦略室

課室副 課 長 長 丸 谷 修 一
住 友 信 二
飯 田 政 義

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
六 次 化 ・ 輸 出 戦 略 担 当	1. 6次産業化の推進に関すること。 2. 6次産業化に係るプロモーションの支援に関すること。 3. 6次産業化に係る商品開発の支援に関すること。 4. 6次化産品の販路開拓の支援に関すること。	主査兼係長 多 田 茂 夫 係 長 島 田 准 子

○ 水産課

課 副 課 長

船 越 進
石 田 陽 司

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
振 興 流 通 担 当	1. 漁業生産の担い手確保・育成に関すること。	課長補佐 和 泉 安 洋

○ 農林水産総合技術支援センター経営推進課

課 副 課 長

河 野 功
飯 田 啓 介

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
企 画 担 当	1. 農業・林業人材の育成に関すること。 2. 新規就農支援対策に関すること。	課長補佐 安 丸 浩 志 主査兼係長 矢 野 聡
普 及 担 当	1. 農業分野における労働力の確保に関すること。	課長補佐 正 森 啓 司 課長補佐 澤 田 英 司 課長補佐 片 山 環 奈 主査兼係長 磯 口 雅 昭 主査兼係長 湯 浅 貴 之

(農村整備振興局)

○ 農村振興課

課 長
農村・鳥獣対策担当室長
副 課 長

井 筒 伸 二
井 形 圭 治
柏 谷 隆 弘

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
環境・協働担当	1. 中山間ふるさと・水と土保全対策事業に関する事。	主査兼係長 藤 村 健 司 主査兼係長 松 田 良 幸
農 村 ・ 鳥 獣 対 策 担 当	1. 中山間地域等の振興施策に関する事。 2. 鳥獣被害対策の推進に関する事。	課長補佐 井 上 雅 史 課長補佐 佐尾山 祥 史 主査兼係長 野々瀬 佳 嗣 係 長 新 居 義 治 係 長 小 川 耕 司

(林業飛躍局)

○ 林業戦略課次世代プロジェクト推進室

課 長
室 長
副 課 長

西 條 浩 三
阿 部 克 己
吉 本 悦 宗

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
林 業 生 産 担 当	1. 林業労働力の育成確保に関する事。	室長補佐 島 村 雄 三 主査兼係長 平 川 啓 二 係 長 工 藤 剛 生

(2) 平成26年度当初予算の状況

① 一般会計

(単位：千円)

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A - B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
農林水産政策課	農地調整費	1,780	1,300	1,300	480	136.9	① 農地保有合理化促進費 (1,780)
農林水産政策課 計		1,780	1,300	1,300	480	136.9	
もうかるブランド 推 進 課	園芸振興費	43,250	4,600	15,096	38,650	940.2	① 園芸振興指導費 (43,250) ア ㊦ 6次産業化トータルサポート推進事業 23,000 イ ㊦ 「食の宝島とくしま」パワーアップ事業 17,500 ウ 徳島発新農業ビジネスモデル創出事業 2,750
もうかるブランド 推 進 課 計		43,250	4,600	15,096	38,650	940.2	

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
農林水産技術 支 援 本 部 (農林水産総合技術 支 援 センター)	農業総務費	318,149	307,455	283,742	10,694	103.5	① 農林水産総合技術支援センター企画調整費 (2,400) ア とくしま農林水産「元気な産地」育成事業 2,400 ② 就業機会創出支援費 (312,949) ア「農業の魅力発信」就農コーディネート事業 1,735 イ とくしまインターンシップ事業 714 ウ 新規就農総合支援事業 310,500 ③ 農業改良企画費 (2,800) ア 援農隊マッチング支援事業 2,800
	森林林業研究費	4,742	4,673	4,673	69	101.5	① 農林水産総合技術支援センター運営費 (4,742) ア 林業技術研修事業費 4,742
農林水産技術 支 援 本 部 (農林水産総合技術 支 援 センター) 計		322,891	312,128	288,415	10,763	103.4	

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A - B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
農村整備振興局 農 村 振 興 課	農業総務費	175,200	208,300	236,794	△33,100	84.1	① 農作物鳥獣被害防止対策費 (175,200) ア 鳥獣被害防止総合対策事業 164,200 イ 獣害に立ち向かう農山村づくりモデル推進事業 11,000
	山村振興対策 事 業 費	333,900	332,840	313,177	1,060	100.3	① 中山間振興事業費 (333,900) ア 中山間地域等直接支払推進事業費補助金 10,000 イ 中山間地域等直接支払事業費交付金 320,500 ウ 都市農村共生・対流推進事業 2,500
	農地総務費	8,153	7,475	6,475	678	109.1	① 中山間ふるさと・水と土保全対策費 (8,153)
農村整備振興局 農 村 振 興 課 計		517,253	548,615	556,446	△31,362	94.3	

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
林 業 飛 躍 局 林 業 戦 略 課	林業総務費	26,400	26,000	21,985	400	101.5	① 林業労働対策費 (26,400) ア 次世代林業インターンシップ受入事業 1,300 イ 森林整備担い手対策基金事業費 7,700 ウ 次世代林業を担うプロフェッショナル養成事業 15,000 エ 新規事業体起業化サポート事業 1,400 オ ㊦林業通年就業モデル事業 1,000
林 業 飛 躍 局 林 業 戦 略 課 計		26,400	26,000	21,985	400	101.5	
農 林 水 産 部 合 計		911,574	892,643	883,242	18,931	102.1	

(3) 繰越明許費の状況

① 一般会計

(単位：千円)

科 目 (目)	繰 越 額	事 業 名 及 び 繰 越 理 由
農 業 総 務 費	50,000	農作物鳥獣被害防止対策費 (理由) 計画に関する諸条件
農 地 総 務 費	90	中山間ふるさと・水と土保全対策費 (理由) 計画に関する諸条件
農 林 水 産 部 計	50,090	

(4) 重点事業

過疎地域の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を図るため、意欲ある担い手の育成・確保や地域資源を活かした特産品づくりなどを積極的に進めるとともに、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮や都市と農山漁村の交流を推進する。

① 地域資源を活用した産業振興

ア 地域の維持・活性化に資する経営感覚に優れた人材の育成・確保を図るため、青年就農給付金の活用、アグリビジネススクールにおける経営スキル向上研修の実施、林業通年就業モデルの構築、就業希望者と漁協とのマッチング支援などを効果的に実施する。

イ 県産農林水産物の付加価値を高め、新たな需要を創出するため、生産者と流通関係業者、食品製造業者等との連携による6次産業化や農工商連携に向けた取組みを支援する。

ウ 野生鳥獣による農作物等への被害防止を効果的に進めるため、侵入防止柵などの整備支援、被害対策を担う人材育成やモデル集落を育成するとともに、捕獲したシカなどを食肉として利活用する取組みなどを推進する。

② 集落の維持活性化

ア 耕作放棄地の発生防止や多面的機能の確保を図るため、中山間地域等直接支払制度などを効果的に活用し、地域の活性化に繋げる。

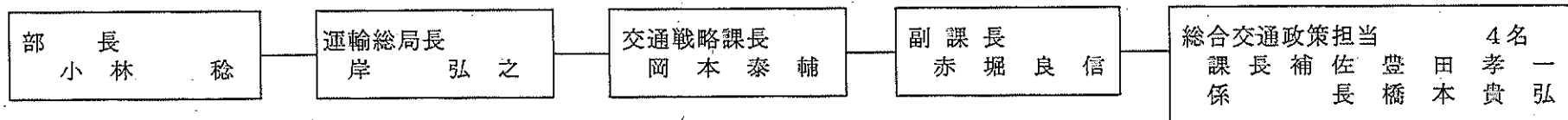
イ 農山漁村の活性化を図るため、農山漁村の持つ豊かな自然や「食」、歴史、文化等の魅力ある地域資源情報を発信するとともに、農山漁村を訪れる方々に農業体験活動を指導するグリーン（ブルー）・ツーリズムインストラクターの育成及び地域資源の観光、教育等への活用を促進し、都市と農山漁村との交流を推進する。

6 県土整備部

(1) 組織図及び事務分掌

① 組織図

担当職員数 10名



副部長
原 一郎 (Hara, Ichiro)

副部長
朝日 隆之 (Asahi, Ryuuji)

② 事 務 分 掌

(運輸総局)

○ 交通戦略課

課 長
副 課 長

岡 本 泰 輔
赤 堀 良 信

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
総合交通政策担当	1. 公共交通機関の利用促進に関すること。	課 長 補 佐 豊 田 孝 一 係 長 橋 本 貴 弘

(2) 平成26年度当初予算の状況

① 一般会計

(単位：千円)

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A - B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
運 輸 総 局 交 通 戦 略 課	運 輸 交 通 対 策 費	209,616	216,993	208,128	△7,377	96.6	① 地方バス路線対策費 (209,616) 地方バス路線の運行を維持し、地域住民の 輸送を確保するための補助に要する経費
運 輸 総 局 交 通 戦 略 課 計		209,616	216,993	208,128	△7,377	96.6	
県 土 整 備 部 合 計		209,616	216,993	208,128	△7,377	96.6	

(3) 重点事業

① 生活バス路線の利用促進

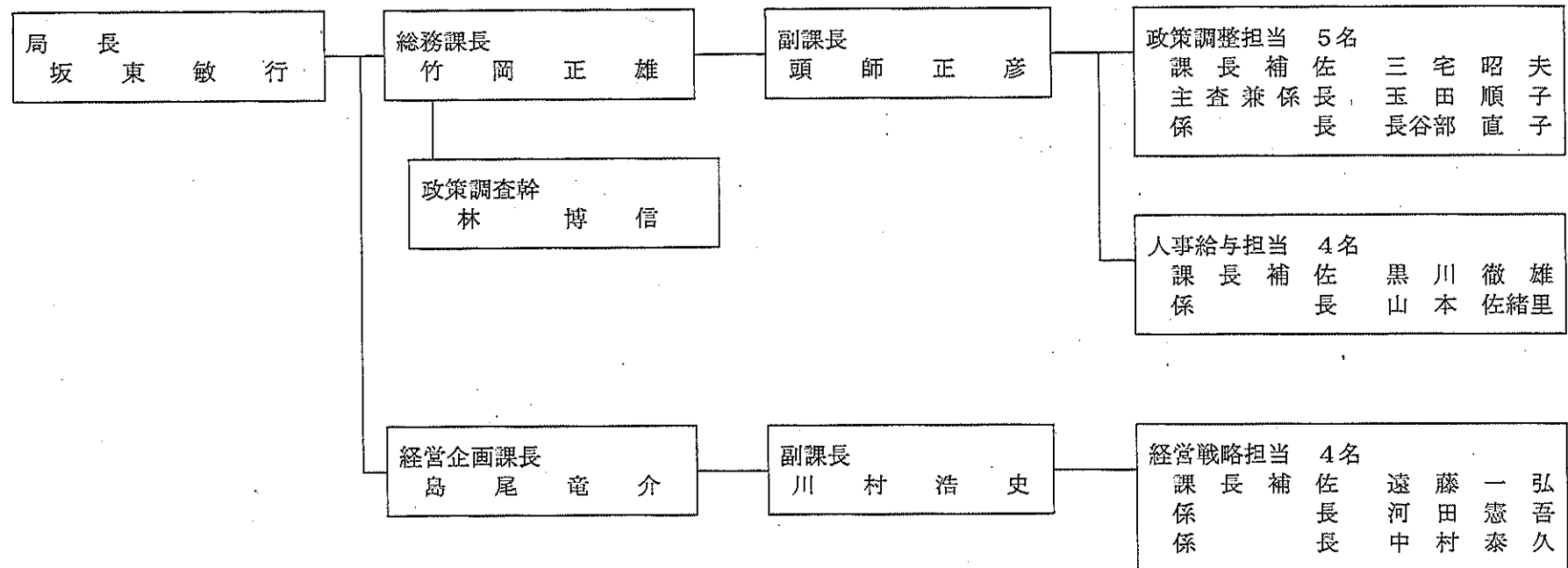
生活に密着した地方バス路線について、利用促進をはじめとする交通対策を実施する。

7 病院局

(1) 組織図及び事務分掌

① 組織図

担当職員数 19名



② 事 務 分 掌

○ 総務課

課 長
副 課 長

竹 岡 正 雄
頭 師 正 彦

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
政 策 調 整 担 当	1. へき地医療に関すること。	課 長 補 佐 三 宅 昭 夫 主 査 兼 係 長 玉 田 順 子 係 長 長 谷 部 直 子
人 事 給 与 担 当	1. 職員の人事に関すること。	課 長 補 佐 黒 川 徹 雄 係 長 山 本 佐 緒 里

○ 経営企画課

課 長
副 課 長

島 尾 竜 介
川 村 浩 史

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
経 営 戦 略 担 当	1. 病院事業の経営戦略に関すること。	課 長 補 佐 遠 藤 一 弘 係 長 河 田 憲 吾 係 長 中 村 泰 久

(2) 重点事業

① 地域医療対策の推進

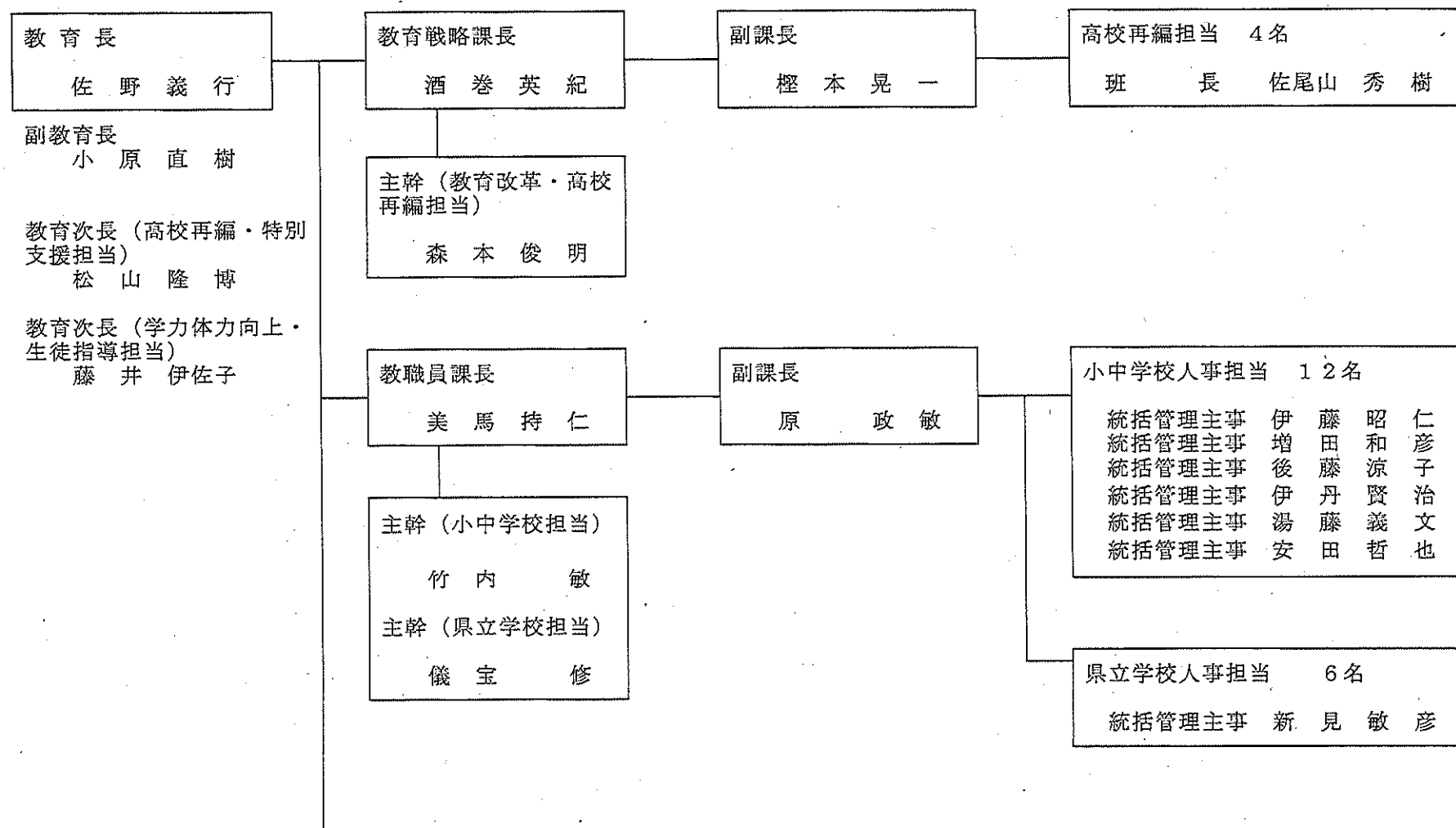
「徳島県病院事業経営計画」に基づき、担うべき医療機能の強化・向上を進めるとともに、地域特性に応じた魅力ある病院づくりに努め、「県民に支えられた病院として、県民医療の最後の砦となる」との、病院事業基本理念の実現を図る。

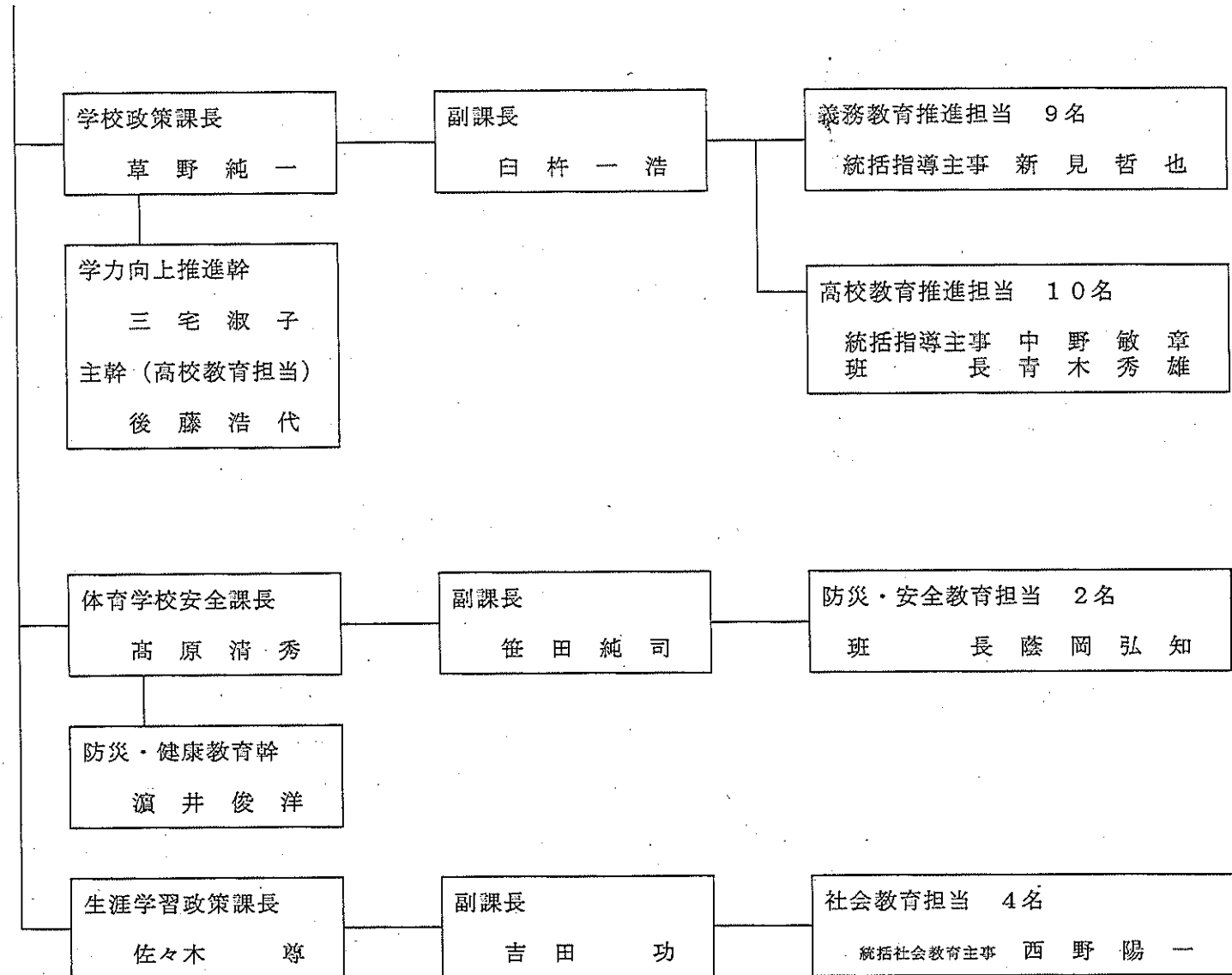
8 教育委員会

(1) 組織図及び事務分掌

① 組織図

担当職員数 67 名





② 事務分掌

○ 教育戦略課

課 主幹 (教育改革・高校再編担当) 副 課 長 酒 森 樫 本 英 紀
長 森 本 俊 明
副 長 樫 本 晃 一

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
高 校 再 編 担 当	1. 高校再編に関すること。 2. 総合寄宿舍の再編整備に関すること。	班 長 佐尾山秀樹

○ 教職員課

課 主幹 (小中学校担当) 副 課 長 美 馬 持 仁
主幹 (県立学校担当) 儀 宝 敏
副 長 原 政 敏

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
小中学校人事担当	1. 担当管区内学校管理運営、人事関係等に関すること。	統括管理主事 伊藤 昭仁 統括管理主事 増田 和彦 統括管理主事 後藤 涼子 統括管理主事 伊丹 賢治 統括管理主事 湯藤 義文 統括管理主事 安田 哲也
県立学校人事担当	1. 県立学校の学校管理運営、人事関係等に関すること。	統括管理主事 新見 敏彦

○ 学校政策課

課 学 力 向 上 推 進 長 草 野 純 一
主 幹 (高 校 教 育 担 当) 三 宅 淑 子
副 課 長 白 杵 浩 一 代 浩

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
義務教育推進担当	1. 地域と連携した学校教育（小中）に関すること。	統括指導主事 新見 哲也
高校教育推進担当	1. 地域と連携した学校教育（高校）に関すること。	統括指導主事 中野 敏章 班 長 青木 秀雄

○ 体育学校安全課

課 防 災 ・ 健 康 教 育 長 高 原 清 秀
副 課 長 濱 井 俊 洋
笹 田 純 司

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
防災・安全教育担当	1. 地域ぐるみの学校安全体制の推進に関すること。	班 長 蔭岡 弘知

○ 生涯学習政策課

課 副 課 長 佐々木 尊
吉 田 功

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
社 会 教 育 担 当	1. 放課後子供教室推進事業に関すること。 2. 地域ぐるみの学校支援事業に関すること。	総括社会教育主事 西野 陽一

(2) 平成26年度当初予算の状況

① 一般会計

(単位：千円)

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A - B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
教育総務課	教育振興費	58,328	55,384	55,277	2,944	105.3	① 総合寄宿舍管理費 (58,328) 県立高校総合寄宿舍の管理・運営に要する経費 58,328
教育総務課計		58,328	55,384	55,277	2,944	105.3	
施設整備課	学校建設費	738,825	30,932	72,346	707,893	2,388.5	① 高校施設整備事業費 (738,825) ア 県立高校総合寄宿舍耐震化等推進事業 738,825
施設整備課計		738,825	30,932	72,346	707,893	2,388.5	
学校政策課	教育指導費	5,800	0	5,800	5,800	皆増	① 学校教育振興費 (5,800) ア 小中一貫教育「徳島モデル」調査研究事業 5,800
学校政策課計		5,800	0	5,800	5,800	皆増	
体育学校安全課	保健体育 総務費	670	750	489	△80	89.3	① 学校安全管理指導費 (670) ア 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 670
体育学校安全課計		670	750	489	△80	89.3	

(単位：千円)

区 分	目 名	26 年 度	前 年 度		比 較		摘 要
		当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	
生涯学習政策課	社 会 教 育 総 務 費	37,778	38,177	35,881	△399	99.0	① 青少年教育費 (37,778) ア 放課後子供教室推進事業 34,660 イ 地域ぐるみの学校支援事業 3,118
生涯学習政策課 計		37,778	38,177	35,881	△399	99.0	
教 育 委 員 会 合 計		841,401	125,243	169,793	716,158	671.8	

(3) 重点事業

① 学校教育の充実

ア 高校再編に当たっては、教育活動の基盤となる学校規模を確保するとともに、教育内容の充実や教育環境の整備を図ることにより、活力と魅力ある学校づくりを進める。

イ 県立高校総合寄宿舎について、南海トラフ巨大地震等に備えるため大規模耐震改修工事及び改築工事を行い、入寮生の住環境改善を推進する。

ウ 小学校・中学校において、少人数学級、少人数グループ指導やティームティーチング指導などを効果的に組み合わせた多様な方策による指導の一層の充実を図るとともに、新たなモデルによる小中一貫教育を推進する。

② 地域・家庭教育の支援

ア 通学路における幼児児童の安全確保のため、地域住民の参画による学校・家庭・地域が一体となった見守り活動等を推進する。

イ 地域住民の教育支援活動への参画を通して、地域ぐるみで取り組む教育の充実に努め、学校・家庭・地域が一体となった地域教育体制づくりを推進する。